

〈好評開催中〉小田野直武・佐竹義躬生誕260年記念企画展

秋田蘭画とその周辺展

- 会期:11月8日(日)まで(会期中無休)
- 開館時間:午前9時～午後5時まで(入館は午後4時30分まで)
- 会場:角館町平福記念美術館 角館樺細工伝承館 新潮社記念文学館
TEL(54)3888 TEL(54)1700 TEL(43)3333
- 入館料:大人300円(各館) 小人200円(美術館)／小人150円(文学館・伝承館)
*20名より団体割引有 2館・3館共通券もあります
- 主催:仙北市
- 後援:秋田魁新報社、朝日新聞秋田総局、読売新聞秋田支局、毎日新聞秋田支局、
産経新聞社秋田支局、日本経済新聞社秋田支局、河北新報社秋田総局、
NHK秋田放送局、ABS秋田放送、AKT秋田テレビ、AAB秋田朝日放送、
エフエム秋田
- 協力:秋田県立近代美術館、秋田市立千秋美術館、東京都板橋区立美術館、
ルネッサンス・角館、秋田県立角館高等学校同窓会、秋田県立角館南高等学校同窓会



小田野直武
「鶯図」

新潮社記念文学館 TEL(43)3333

ご存知ですか。名誉館長・高井有一先生

作家高井有一は、昭和7年東京に生まれ、昭和20年、祖父の地縁を頼りに疎開した角館で母を亡くす。(角館生まれの祖父田口掬汀は明治のベストセラー作家)。やがて文学の世界へ進んだ高井は、母の死を題材にした「北の河」で第54回芥川賞を受賞。昭和42年には、当時の富木友治図書館長の招きで「作家と風土」と題し講演し、昭和44年からは「文化講演会」の講師の紹介を行い現在に至っている。

平成12年4月、開館した新潮社記念文学館の名誉館長に就任。文壇の重鎮として多忙な現在も角館との縁は深く様々な形でご尽力をいただいています。



角館町平福記念美術館 TEL(54)3888

企画展:「館蔵品展」 展示作品:絵画・屏風
常設展:「平福穂庵・百穂展」

- 会期:11月14日(土)～23日(月) ※会期中無休
- 開館時間:午前9時～午後5時まで(入館は午後4時半まで)
- 入館料:大人300円／小人200円(仙北市民は入館料無料)
※20名より団体割引有り
- お知らせ:11月9日(月)～13日(金)、11月24日(火)～12月4日(金)は展示替えのため休館いたします。

角館樺細工伝承館 TEL(54)1700

廣長威彦(ひろながたけひこ)木版画展

- 会期:11月23日(月)まで ※会期中無休
- 開館時間:午前9時～午後5時まで(入館は午後4時半まで)



観も少なくありません。

廣長氏が始めて角館に降り立ったのは、今から30年ほど前の初雪の日でした。昔の風情が色濃く残る武家屋敷、その黒板塀や樹木と白い雪の対象美に魅了された廣長氏は、その後、たびたび当地を訪れて四季折々の風景を木版画に残しました。昭和58年には、その作品中20点が当時の角館町に寄贈されています。

廣長氏は、昭和10年に福島県郡山市に生まれ、若い頃より全国各地の民家を写生し、25歳の時に画家活動に入りました。その長年にわたる日本の原風景を求める旅は、数多くの写生画や木版画となって蓄積されていますが、今では幻となった景

仙北市民会館 TEL(43)3143

第27回歳末チャリティショー

- 日時:11月22日(日) 11時開場 12時開演
- 入場料:前売り券500円
- 問合せ:田沢湖地区各婦人団体へ

たざわこ音楽祭

- 日時:11月29日(日) 13時開場 13時30分開演
- 入場料:前売り券2000円 当日券2500円
- 出演:本田武久・須江太郎／フリーバーズ／オラダーノwith
安藤満里／菅原弘明・ha-j・スガノ
- 問合せ:市民会館内たざわこ音楽祭事務局
TEL(43)3143